

施策番号	2311		
施策名	保全・再生・創造を基調とするまちづくり		
概要	永い歴史のなかで受け継いできた自然・歴史的資源に恵まれた地域においては、その個性を保全・再生し、新たな都市の活力を担う市南部においては、積極的に都市機能を充実し、都市全体の魅力と活力を高めるまちづくりを進める。		
担当局	都市計画局	共管局	総合企画局・産業観光局 建設局
上位政策	231 個性と魅力あるまちづくり		

施策の評価

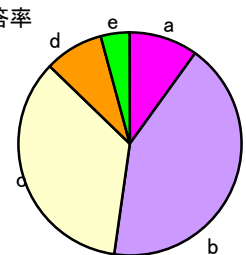
1 客観指標評価

	20年度	21年度	22年度評価				
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数（件）	a	e	144,443	215,235	188,067	114.4%	a
2 景観重要建造物件数（件）	d	e	26	31	47	66.0%	d
3 らくなん進都整備推進協議会会員団体数（団体）	a	a	53	52	55	94.5%	b
4 -	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-
7 -	-	-	-	-	-	-	-
8 -	-	-	-	-	-	-	-
9 -	-	-	-	-	-	-	-
10 -	-	-	-	-	-	-	-
	b	d	客観指標総合評価				b

2 市民生活実感評価

設問	美しい自然や町並みが保たれている一方、南部地域には企業が集積するなど、多様なまちづくりが進んでいる。					
回答	20		21		22	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	77	11.5%	52	9.0%	58	10.0%
b: どちらかというと思う	251	37.5%	227	39.3%	244	42.1%
c: どちらとも言えない	235	35.1%	234	40.5%	203	35.1%
d: どちらかというと思わない	71	10.6%	46	8.0%	50	8.6%
e: そう思わない	35	5.2%	19	3.3%	24	4.1%
有効回答数	669		578		579	
市民生活実感評価	b		b		b	

22回答率



- a: そう思う
- b: どちらかというと思う
- c: どちらとも言えない
- d: どちらかというと思わない
- e: そう思わない

* この評価は、毎年5月頃実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	20	21	22
客観指標総合評価	b	d	b
市民生活実感評価	b	b	b
総合評価	B	C	B
重み付け	(理由)		
<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標 <input type="checkbox"/> 市民の実感	市民の生活実感に施策の効果がすぐ反映されにくい性質があるため、客観指標総合評価を重視する。		

4 原因分析・今後の方向性 ※客観指標総合評価、市民生活実感評価、事務事業評価の結果等を踏まえて記入

【原因分析】

・客観指標総合評価が上がった要因としては、京町家まちづくり調査の実施に合わせて、チラシの配布（約5万軒）を行い、景観・まちづくりセンターを広く周知できたことがホームページアクセス件数が大幅に増加したことが考えられる。さらに、景観重要建造物についても昨年度から増加したことも要因の1つである。また、らくなん進都整備推進協議会の会員団体数については、らくなん進都外へ会員が移転したため、会員団体数が減となった。

【今後の方向性】

・景観・まちづくりセンターのPRに一層取り組んでいくとともに市南部においては、「新・京都市南部創造まちづくり推進プラン」、「らくなん進都（高度集積地区）まちづくり推進プログラム」に基づき、基盤整備の充実や民間開発の適切な誘導及び企業立地等の取組を、市民・企業・行政の参画する「らくなん進都整備推進協議会」と連携しながら進めることで、更なる地域の活性化を図る。

（参考）この施策を実現するための事務事業

	事業名	21年度予算 (千円)*	22年度予算 (千円)*	21年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当局
	1 都心部小学校跡地活用の推進	30,856	30,526	効率化等による見直し	総合企画局
	2 大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進	9,158	6,105	現状のまま継続	総合企画局
	3 京都市内周辺地域における認可地縁団体等乗合バス運行補助	1,228	1,228	現状のまま継続	文化市民局
(従)	4 姉小路界わい地区街なみ環境整備事業	8,623	8,143	現状のまま継続	都市計画局
(従)	5 都市計画運営経費	176,438	174,636	現状のまま継続	都市計画局
(従)	6 風致地区規制指導事務	94,806	86,109	効率化等による見直し	都市計画局
(従)	7 違法開発監察事務	39,424	39,363	効率化等による見直し	都市計画局
(従)	8 自然風景保全地区規制指導事務	7,368	7,368	現状のまま継続	都市計画局
(従)	9 北白川丸山町緑地整備	118,442	88,160	現状のまま継続	都市計画局
	10 三山森林景観保全・再生ガイドラインの作成	22,689	25,034	現状のまま継続	都市計画局
	11 職住共存地区整備推進事業	19,380	20,751	現状のまま継続	都市計画局
	12 らくなん進都（高度集積地区）整備推進事業	33,272	29,116	現状のまま継続	都市計画局
	13 南部開発推進事業	18,836	19,680	現状のまま継続	都市計画局
	14 地域住民・事業者の主体的な都心のにぎわい創出支援	19,589	21,804	現状のまま継続	都市計画局
(従)	15 京都市景観・まちづくりセンター	150,744	105,124	効率化等による見直し	都市計画局
	16 組合等土地区画整理事業	536,008	201,916	現状のまま継続	建設局
	17 洛北第二地区土地区画整理事業	207,890	84,530	現状のまま継続	建設局
	18 伏見西部第二地区土地区画整理事業（水路・H20～）	27,644	11,152	現状のまま継続	建設局
	19 竹田地区土地区画整理事業	96,967	99,498	現状のまま継続	建設局
	20 伏見西部第三地区土地区画整理事業	191,580	141,760	現状のまま継続	建設局
	21 伏見西部第四地区土地区画整理事業	886,197	541,781	現状のまま継続	建設局
	22 伏見西部第五地区土地区画整理事業	1,197,896	370,203	現状のまま継続	建設局
	23 上鳥羽南部地区土地区画整理事業	130,001	154,343	現状のまま継続	建設局
	24 油小路通整備事業	534,825	308,825	現状のまま継続	建設局
	25 久我・久我の杜・羽束師地域まちづくりビジョンの策定	4,323	5,623	充実	区役所
	26 洛西ニュータウンのこれからのまちづくり～もっともっと魅力あるまちをめざして～	9,348	9,032	効率化等による見直し	区役所
	27 大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進	44,031	40,531	効率化等による見直し	区役所
	合計	4,617,563	2,632,341		
	うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)	4,030,341 (587,222)	2,131,580 (500,761)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	2311	保全・再生・創造を基調とするまちづくり
-----	------	---------------------

指標名	京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数（件）
-----	------------------------------------

担当課	都市づくり推進課	連絡先	222-3503
-----	----------	-----	----------

1 指標の説明

京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数

2 指標の意味

地域まちづくり、京町家、マンションなど、まちづくりに関する関心の高さを示す指標

3 算出方法・出典等

京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	20年度	21年度		数値	根拠	達成度
数値	144,443	215,235	70,792件増	188,067	過去5年間の最高値(平成19年度)	114.4%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	-	-	-	-

備考	-
----	---

5 評価基準

単年度目標に対する達成度が
 a : 100%以上
 b : 95%以上100%未満
 c : 90%以上95%未満
 d : 85%以上90%未満
 e : 85%未満

6 基準説明

単年度目標（過去5年間の最高値）に対する達成度が100%以上の場合を最高のaとし、以下5%刻みで基準を設定した。
 <参考>
 16年度：73,299件
 17年度：134,021件
 18年度：162,642件
 19年度：188,067件
 20年度：144,443件

7 評価結果

20	21	22
a	e	a

指標名	景観重要建造物件数（件）
-----	--------------

担当課	景観政策課	連絡先	222-3397
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

京町家をはじめとする地域の景観のシンボリックな役割を果たしている建築物等の数

2 指標の意味

地域の景観の維持及び向上に資する建物の状況を示す指標

3 算出方法・出典等

景観重要建造物の総合計
 出典：事業担当課調査

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	20年度	21年度		数値	根拠	達成度
数値	26	31	5件増加	47	前回数値(26) + 中長期目標を達成するための単年度増加件数(21)	66.0%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	全国1位	108	平成23年	28.7%	歴史的匠建造物件数

備考	中長期目標は目安値として設定。景観重要建造物件数の増加等を図るため、景観形成総合支援事業の制度拡充を国に要望している。
----	-------------------------------------------------------------

5 評価基準

単年度目標値に対する達成度が
 a : 90%以上
 b : 80%以上90%未満
 c : 70%以上80%未満
 d : 60%以上70%未満
 e : 60%未満

6 基準説明

目標値に対する達成度が90%以上の場合を最高のaとし、以下10%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

20	21	22
d	e	d

施策名	2311	保全・再生・創造を基調とするまちづくり
-----	------	---------------------

指標名	らくなん進都整備推進協議会会員団体数（団体）
-----	------------------------

担当課	都市づくり推進課	連絡先	222-3503
-----	----------	-----	----------

1 指標の説明

らくなん進都整備推進協議会の会員団体数

2 指標の意味

南部創造のまちづくりに自主的に参加しようという意向を持つ関係団体数を示す指標

3 算出方法・出典等

らくなん進都整備推進協議会の会員団体数（平成22年3月31日時点）

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	20年度	21年度		数値	根拠	達成度
数値	53	52	1会員減	55	毎年2会員以上の増を目指す。	94.5%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	-	-	-	-

備考	らくなん進都整備推進協議会は、平成12年3月に設置
----	---------------------------

5 評価基準

最新の数値が
a：過去5年間の最高値以上
b：最高値と上中間（最高値と平均値の間）の間
c：上中間と平均値の間
d：平均値と下中間（平均値と最低値の間）の間
e：下中間以下

6 基準説明

当該指標は、変動するものであり、過去からの推移によって評価されるべきものである。過去5年間の最高値以上をa、平均値以上をcとし、過去の最低値も含めた按分で基準を設定した。
最高値 53（平成19年度）
平均値 49
最低値 44（平成11年度）

7 評価結果

20	21	22
a	a	b